

令和5年度（第19回）

# 学生生活実態調査報告書

香川大学

## まえがき

この度、令和5年度実施の香川大学学生生活実態調査報告書が完成いたしましたので、お届けします。本調査は、本学の学生がどのような条件のもとで、どのような意識をもって日々の生活を送っているのかといった学生生活の実態や大学に関する諸々の事象に対してどの程度の満足感を持ち、どのような変化を求めているのかといった大学へのニーズを把握し、これらの調査結果を大学の学生生活に関する諸施策の基礎的資料として活用することを目的に実施しています。

1986年（昭和61年）の第1回以来、今回で19回目となる本調査ですが、第11回調査より、手軽に回答でき、かつ迅速に集計できることから、Webにて調査を行っています。今回の調査は、1年生が大学生活に慣れてきた時期を見計らい、前期期間中の令和5年7月4日から8月20日にかけて実施し、調査対象者の約30%に当たる300名余りの学部学生から回答を得ることができました。

今回の質問項目は、経済状況などの基本的事項に関するものを19問、学業や課外活動などのキャンパスライフに関するものを50問とし、法律の改正や成人年齢の引き下げ、急速に普及が進むSNSや生成系AIの利用について等、激しく変化する社会状況のなかでも、特に、学生生活に関する事象に対して、多岐にわたる項目を設定しました。また、一部の項目においては、「その他」の選択肢を設け、その内容を具体的に記載してもらうことで、より詳細な実態の把握を図りました。さらに、前回調査に引き続き、所属学部別・入学年度別集計、設問同士をかけたクロス集計のグラフを作成し、各項目の傾向を可視化しました。今後も社会状況の変化に柔軟に対応しつつ、調査結果が学生生活全体の実態把握につながるよう工夫を重ねていきたいと思っております。

詳細は各調査項目にて後述しますが、本調査の結果は学生生活の実情や学生の多様な希望・要求を把握することができる貴重な資料であり、大学として学生の皆さんの学生生活を充実させるためにはどのような支援が必要なのか、どのような施設・制度が不足しているのか、どこを改善していけばよいのか等を検証するための重要な役割を果たしています。これまで、本調査で得られた回答を契機に、学生短期貸付金制度の創設などが行われ、学生生活の充実のための支援・改善がなされています。学生の皆さんには、今回調査への積極的な回答ご協力に感謝の意を表すとともに、今後とも学生の皆さんによる現状に対する率直な意見や積極的な提案を期待しております。

香川大学は「地域に根ざした学生中心の大学」を謳っています。これからも学生生活の充実に寄与することを目途としてさらなる学生支援に努めていきたいと思っております。

最後になりましたが、本報告書の作成にご尽力いただいた学生支援センター会議委員の方々及び関係する教職員の方々に厚くお礼を申し上げます。

令和6年3月

副学長（学生支援・広報・特命担当）

山 神 眞 一

## 令和5年度学生支援センター会議委員

|             |               |
|-------------|---------------|
| センター長       | 山神眞一          |
| 副センター長      | 平野美紀          |
| バリアフリー支援室長  | 坂井 聡          |
| センター主担当教員   | 大沼泰枝          |
| 教育学部        | 守田逸人          |
| 教育学部        | 渡邊史郎          |
| 法学部         | 金宗郁           |
| 法学部         | 天田 悠          |
| 経済学部        | 向 渝           |
| 経済学部        | 松岡久美          |
| 医学部         | 金西賢治          |
| 医学部         | 芳我ちより         |
| 創造工学部       | 宮川勇人          |
| 創造工学部       | 松下春奈          |
| 農学部         | 佐藤正資          |
| 農学部         | YONEKURA LINA |
| 地域マネジメント研究科 | 吉澤康代          |
| 保健管理センター    | 大塚美菜子         |
| 教育・学生支援部    | 藤沢博伸          |

# 目 次

## 第1章 香川大学学生生活実態調査について

|               |   |
|---------------|---|
| (1) 調査の目的     | 1 |
| (2) 調査実施期間    | 1 |
| (3) 調査の内容及び項目 | 1 |
| (4) 調査の対象と方法  | 2 |
| (5) 集計と報告書の作成 | 2 |

## 第2章 調査結果の概要について

### I. 基本的事項について

|                   |    |
|-------------------|----|
| 1. 属性             | 3  |
| 2. 通学方法           | 6  |
| 3. 経済状況           | 12 |
| (1) 住居の形態         | 12 |
| (2) 住居を選んだ理由      | 13 |
| (3) 部屋の間取り        | 15 |
| (4) 1ヶ月の仕送り額      | 16 |
| (5) 1ヶ月の支出額       | 17 |
| (6) 1ヶ月の住居費       | 18 |
| (7) 1ヶ月の食費        | 19 |
| (8) 1ヶ月の奨学金       | 20 |
| (9) 過去1年間のアルバイト経験 | 21 |
| (10) 1ヶ月のアルバイト収入  | 22 |
| (11) アルバイトの主な職種   | 23 |
| (12) アルバイト収入の主な使途 | 24 |

### II. キャンパスライフについて

|                    |    |
|--------------------|----|
| 1. 学 業             | 26 |
| (1) 学部・学科の満足度      | 26 |
| (2) 1日の勉強時間        | 27 |
| (3) 授業以外の取組        | 28 |
| (4) アルバイトに費やす時間    | 30 |
| (5) アルバイトと学業の関係    | 32 |
| (6) 教員との交流         | 34 |
| (7) 学生窓口の対応        | 35 |
| (8) バリアフリー支援室について  | 36 |
| (9) ダイバーシティ推進室について | 37 |

|                             |    |
|-----------------------------|----|
| 2. 課外活動                     | 38 |
| (1) サークルへの加入                | 38 |
| (2) サークルに加入した理由             | 39 |
| (3) サークル活動の感想               | 40 |
| (4) サークル活動と学業の関係            | 41 |
| (5) サークルに加入しない理由            | 42 |
| 3. 職業選択                     | 44 |
| (1) 卒業後の進路                  | 44 |
| (2) 職種を選ぶ基準                 | 45 |
| (3) 希望する分野                  | 46 |
| (4) 職業選定で重視すること             | 47 |
| (5) 就職を希望する地域               | 48 |
| (6) 就職活動で不安なこと              | 50 |
| (7) 就職に関する大学への要望            | 51 |
| 4. 学生生活に係る安心・安全             | 52 |
| (1) 自転車乗車用ヘルメットに関する道路交通法の改正 | 52 |
| (2) 自転車の利用状況                | 53 |
| (3) 自転車乗車用ヘルメットの着用状況        | 54 |
| (4) SNSの利用状況                | 55 |
| (5) SNS上でのトラブル              | 56 |
| (6) 生成系AIについて               | 58 |
| (7) 生成系AIの主な用途              | 59 |
| (8) 生成系AIの活用について            | 61 |
| (9) アルバイトでのトラブル             | 62 |
| (10) 成人年齢の引き下げによる生活への影響     | 64 |
| (11) 消費者トラブル                | 66 |
| 5. 健康                       | 68 |
| (1) 保健管理センターの利用状況           | 68 |
| (2) 身体の具合が悪くなったときの対処方法      | 70 |
| (3) 飲酒の頻度                   | 71 |
| (4) 喫煙の頻度                   | 72 |
| (5) 1日の睡眠時間                 | 73 |
| (6) 1日の食事回数                 | 74 |
| (7) 精神的ストレス                 | 75 |
| (8) ストレスの要因                 | 76 |
| (9) 問題に直面したときの対処方法          | 77 |
| (10) 学内の友人関係                | 79 |

|                         |           |
|-------------------------|-----------|
| <b>第3章 自由記述への回答について</b> | <b>81</b> |
|-------------------------|-----------|